

# 請願・陳情の審査結果

(今議会提出分)

番号	件名	請願・陳情者名	審査結果
請願第1号	福祉施設並びに場外舟券売場（ポートピア）の建設についての請願書	三秋地区長 折井哲夫 実践的福祉推進会 代表 東條匡恒 发起人	継続審査
陳情第2号	(株)日野相互製材所から発生する公害に関しての調査並びに該当設備の敷地内移設、若しくは撤去についての陳情書	蔵田浩司 外 13名	〃

## 人事案件

伊予市公平委員会委員の  
選任同意について

山崎 やまさき 住所 伊予市灘町 年 齢 七十歳  
宏氏に同意

中岡 なかおか 住所 伊予市中山町栗田 年 齢 六五歳  
弘子氏に同意

藤田 ふじた 住所 伊予市双海町上灘 年 齢 六三歳  
稔氏に同意



伊予市固定資産評価  
委員会委員の選任同意に  
ついて

大西 おおにし 住所 伊予市稲荷 年 齢 六二歳  
貴子氏に同意

仙波 せんば 住所 伊予市下吾川 年 齢 六九歳  
政雄氏に同意

徳永 とくなが 住所 伊予市上野 年 齢 六八歳  
功氏に同意

岡田 おかだ 住所 伊予市中山町中山 年 齢 七四歳  
久氏に同意

森本 もりもと 住所 伊予市中山町佐礼谷 年 齢 七四歳  
政志氏に同意

池田 いけだ 住所 伊予市中山町中山 年 齢 六六歳  
政敏氏に同意

大森 おおもり 住所 伊予市双海町串 年 齢 六三歳  
安幸氏に同意

木内 きうち 住所 伊予市双海町高岸 年 齢 六六歳  
進氏に同意

久保 くぼ 住所 伊予市双海町上灘 年 齢 六三歳  
絃氏に同意

人権擁護委員の推薦につ  
き意見を求めることにつ  
いて

神山 かみやま 住所 伊予市森 年 齢 四六歳  
洋子氏に同意

市長の所信表明については、  
「広報いよし」七月号を御覧  
ください。

## 委員会の動き

### 総務委員会

本委員会に付託された議案  
五件は、原案可決した。

議案第十二号伊予市安全で  
安心なまちづくり条例の制定  
について、条例が可決された  
場合、推進協議会の人選、開  
催計画等の時期について質し  
たところ、この条例の制定に  
ついては、旧伊予市において  
条例化を図っていたものでは  
あるが、昨今の治安情勢の悪化  
等は大きな社会問題となつて  
おり、安全で安心なまちづく  
りを再構築するため、市・地  
域住民・事業者・団体等が一  
体となつて推進することにし  
ており、早急に人選をと考え  
ている。推進協議会の構成は、  
広報区長・消防団員・交通指  
導員・民生児童委員・警察・  
消防関係者・市議会議員など  
の方々を考えているとの答弁  
があった。

九款消防費における、備品  
購入費の小型動力ポンプ積載  
車等の購入に伴う地元負担は、  
旧伊予市五〇%、旧中山町・  
旧双海町においては、「町」

が全額負担。合併後の負担割合を質したところ、旧伊予市では、小型動力ポンプ積載車五〇％、防火水槽一〇％地元負担していただいており、負担割合の調整については、合併協議の中で具体的に結論が出ていないとの答弁があった。地域の安全を守る消防備品等の購入に当たっては、地元負担の軽減及び負担の公平性という見地からも早急に調整されるよう強く要望した。

## 民生文教委員会

今期定例会において、当委員会に付託された議案十一件を全会一致で可決。請願一件・陳情一件は、継続審査と決した。

伊予市環境審議会条例の制定については、旧伊予市では平成十五年度に発足したが、今回合併後、旧中山・旧双海を含めて設置するものであり、議決後は、年度内で三回程度の開催を予定しているとのこと、実効の上がる審議会となるよう要望した。

伊予市国民健康保険税条例の一部を改正する条例については、旧伊予市は毎年改定、

旧中山・旧双海は据え置いていたが、今後据え置くと改定率も大きくなるので、旧伊予市の方式で行い、また、基金は当面積み立てる予定はない。介護納付金滞納繰越金については、きめ細かな納税指導を行い、担税力があつて、長期間納付意思を示さない滞納者には、将来的には差し押さえも検討しなければならぬ。また、六月から月一回、日曜日に窓口を開設し、徴収率の向上に努めたいとの答弁があった。

日曜日の窓口開設については、広報等を通じ、市民への周知に努めるよう要望した。

今回の値上げで、旧中山町と旧双海町の関係について、今まで旧伊予市は介護保険等、毎年改定してきたが、旧二町の場合は改定を据え置いている。合併協議で、旧伊予市に合わせ正常にもどしたいとしており、その緩和策として、一、〇〇〇万円の基金の取り崩しを介護費用の増加に伴う今後の改定等の持続的な対応にしていくとのことであった。

## 産業建設委員会

付議された議案七件は、原案可決した。

一般会計予算の所管部門、農業委員会の電算化の委託料については、早く抜本的な対策を行い、それぞれ違うシステムでの電算を改めるべきとの要望をした。

単独土地改良事業等の水路改良工事において、短い延長であるのに二年度に分割して施工する理由を質したところ、限られた予算の範囲内で、多くの要望ある箇所を施工しようとするためとの答弁を得たが、経費の面からも単年度の施工を要望した。

河川の管理委託について質したところ、ポンプについては漁協にお願いしているが、今後は、専門家に定期的に点検を含め、いかなる時でも対応できるように要望をした。

農地・農業用施設災害復旧費について質したところ、旧伊予市二件、旧中山町五〇件、旧双海町三八件発注済みで、残り旧伊予市一件、旧中山町六件、旧双海町一件であり、早期完成を目指して努力しているとの答弁を得た。

## 編集後記

合併後初めての伊予市議会定例会も終了し、議会だよりを新メンバーで発行することにになりました。

入梅後雨が降らず旧伊予市では渇水対策本部を設置し、対策検討中に想像もできない大雨にみまわれました。豪雨となり、死亡者一名・床下浸水等国道56号と378号は犬寄トンネル手前と高野川で土砂崩れがあり通行止めとなりました。住宅全壊もあり自主避難されるなど市民のみなさんは不安な日々をすごされました。

被害にあわれました皆様  
に御見舞い申し上げます。  
議会だよりは、市民の皆様  
に楽しく読んでいただける  
よう頑張ります。

文責 山崎 正樹

議会だより編集委員会

委員長 山崎 正樹  
副委員長 青野 光  
委員 大西 誠  
委員 久保 榮  
委員 田中 弘  
委員 岡田 助  
委員 水田 恒二



議会だより編集委員会委員